

活動

これまでのあゆみ

■ 2006年 ー学内周知活動中心ー

- 5月 役員会にて機関リポジトリの立ち上げが承認
- 10月 名称が“TUMSAT-OACIS”に決定
- 11月～ 各学科会議にて説明

■ 2007年 ーコンテンツ収集・広報活動ー

- 6月 CSI委託事業に応募・採択
- 8月～ コンテンツ収集（著作権処理、電子化）
- 9月 “OACIS” ロゴの公募
- 10月 運用指針制定／使用システム決定（DSpace）
- 11月～ 教員個別訪問（説明・論文掲載許諾）
- 12月 サーバ正式導入／“OACIS” ロゴ決定

■ 2008年 ー公開へ向けてー

- 2月～ コンテンツ登録作業
- 3月 **試験公開**

名称

OACIS オアシス

Tokyo University of Marine Science and Technology - **O**pen **A**ccess **C**ollection of **I**nternational and **S**cholarly Papers

“知”が湧き出るイメージ
オアシス = “知の泉”を目指して

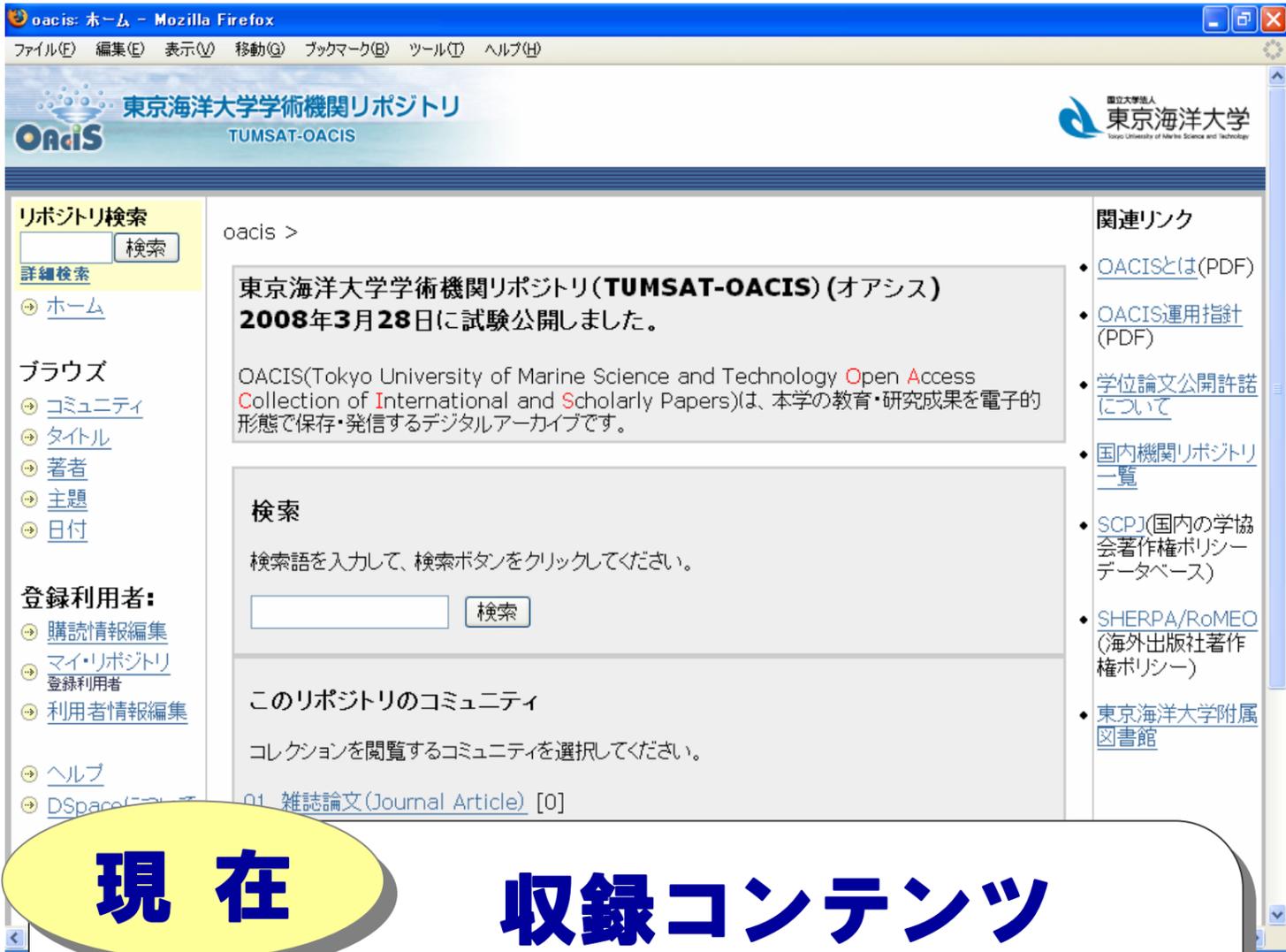
広報

ロゴマーク公募

“OACISをデザインする!!”
学内でロゴマークを公募しました。

“知の泉”をイメージ
した応募の中からこの
作品が選ばれました。





現在

収録コンテンツ

■ 紀要論文 327 件

東京海洋大学研究報告、東京水産大学研究報告、
東京水産大学論集、東京商船大学研究報告、
航海調査報告

■ 学位論文 147 件

博士論文 (78 件) 修士論文 (69 件)

計 474 件 (5 月現在)

課題

今後に向けて

～着実に成長するために～

■ コンテンツの充実

- ・ 紀要論文の網羅的収集
- ・ 学位論文の継続的収集
 - 毎年修了生に許諾依頼
- ・ 貴重図書、大学史資料の電子化
- ・ 学术论文（グリーンジャーナル）収集

■ 広報の強化

- ・ 教員個別訪問を重点的に！
 - 定期的に発表論文の調査と論文提供依頼
- ・ 図書館メールマガジンの活用

■ 教員データベースとの連携

■ アクセス状況の把握（統計）

■ 館内体制

- ・ 通常業務としての位置づけ
- ・ 個々の作業の効率化

ロゴ
募集

OACISを デザインする!!

「TUMSAT-OACIS」(愛称:OACIS オアシス)のロゴを公募します！

東京海洋大学学術機関リポジトリ「OACIS」は、本学の教育・研究成果を電子的形態で恒久的に保存・発信するデジタルアーカイブです。学術雑誌や本学研究報告に掲載された論文、学位論文や本学の歴史的資料等を電子ファイルで保存し、Web上で公開していきます。
このたび、発足を記念いたしまして、「OACIS」=知の泉にふさわしいシンボルを皆さまにも考えていただきたく、ロゴを公募することになりました。奮ってご応募下さい。

●応募資格

・東京海洋大学関係者(教職員・学生・卒業生など)

●応募方法

①応募用紙を図書館カウンターに提出する

②メール添付で送る。件名を“ロゴ応募”にして下さい。

※ ①、②どちらで応募していただいても結構です。

ロゴ作成にパソコンソフトを使用した場合は、使用ソフト名も書いて下さい。

応募用紙に直接手書きでも構いません。

●募集期間

・平成19年9月3日(月)～平成19年10月19日(金)

●応募先

・海洋科学部

東京海洋大学附属図書館2階カウンター

東京海洋大学附属図書館情報サービス係 e-mail: to-joho@kaiyodai.ac.jp

・海洋工学部

東京海洋大学附属図書館越中島分館2階カウンター

東京海洋大学附属図書館分館情報サービス係 e-mail: tb-joho@kaiyodai.ac.jp

●賞品

・ロゴとして採用された方には賞品を進呈いたします。

●その他

・作品は応募される本人が作成した未公表の作品であること。第三者の著作権、商標権等の権利を侵害しないものに限りします。

・お一人につき何点でも応募できます。

・採用されたロゴの総ての著作権は、東京海洋大学附属図書館に移譲していただきます。

・採用ロゴは審査員等により、色やフォント等に修正が加えられることがありますのでご了承下さい。

・ご応募の際にいただいた個人情報は選考作業以外には使用しません。また、公募に伴う作業終了後は速やかに破棄します。

・ご不明の点は、上記メールアドレス、または各キャンパスの図書館カウンターまでお問い合わせ下さい。



←詳細はコチラ

東京海洋大学附属図書館